



令和8年6月10日
東部マドカ保育園
看護師 鈴木敦美

蒸し暑くなってきましたね。気温が高くなると流行ってくる風邪があります。お子さんをよく観察されてください。また、蒸し暑くなると皮膚のトラブルも多くなります。早めに対処をしてこの季節を気持ちよく過ごしたいですね。

これから増えてくる感染症（夏の三大感染症） 登園には医師の登園許可証が必要です。

- 手足口病**…………… 手や足、口の中にぶつぶつが出る。口に出れると痛みで食事がとれないこともある。
- ヘルパンギーナ**… 高熱が出て口の中やのどの奥にぶつぶつがたくさんできる。痛みで食事がとれなくなる。
- 咽頭結膜熱**…………… 発熱、のどの痛みがあり、白目が赤くなる。

お子さんはどうでしょうか？気になる症状があったら早めに受診しましょう。



蒸し暑いこの時期になると、幼児組はパンツの中のかゆみやチクチクするという訴え、未満児組はおむつかぶれといった皮膚のトラブルが多くなります。ひどくなる前に早めに対処してあげましょう。

お股がかゆい、痛い、赤くただれる(おむつかぶれなど)の対処

汗で蒸れているうえに、おしっこやうんちが長い時間皮膚についていたり拭き残しがあると、かゆみやチクチク感、ただれなどを起こしやすくなります。お股を洗ってあげて清潔に保つと早く改善します。

- ・ 訴えがあった時やお股が赤い時は、まずはお股を洗ってあげましょう。
- ・ おむつの場合はいつもより回数多くおむつ交換をして清潔を保ちましょう。
- ・ 便をしたときは、可能であればシャワーできれいに洗い流してあげましょう。
- ・ 処方された薬を塗るときは、シャワーや濡らしたタオル等できれいにしてからにしましょう。汚れたまま塗ると薬の効果が十分得られません。
(ペットボトルなどでミニシャワーを作ってもいいですね。)



※ 日に日に悪化する場合、早めに受診し適切な薬を正しく塗りましょう。

肌トラブルと水遊びについて

お肌は保湿が大事といわれています。ですが肌トラブルにはまず、シャワーや拭きとり、こまめな着替え等でお肌を清潔にすることが大切です。保湿はそのあと行いましょう。

これから水遊びが始まります。集団活動になりますので衛生面と感染予防の点からいくつかお願いがございます。ご理解とご協力をお願い致します。

■ このような時は水遊び(プール)出来ません

- × 傷がじくじくして液が出ているとき
- × 傷に痛みや腫れがあるとき
- × 傷から血が出ている時
- × 絆創膏をしているとき(キズパワーパッド、ケアリーブなど特殊な絆創膏も含む)



※ 傷があってもかさぶたになっている場合は水遊び(プール)可能です。

傷の他にも以下の時は水遊び(プール)出来ません

- × 風邪薬を内服している
- × ホクナリンテープ等咳止めテープを体に貼っている
- × 目が充血している、目やにが多く出ている
- × 前日下痢や嘔吐があった



■ 水遊び(プール)をする日の朝は皮膚に何も塗らないでください

日焼け止め、虫よけ、あせもの薬、保湿剤、ほか皮膚に塗る薬

水が濁ったりぬるつきます。それらの薬の成分が子供たちの口に入ってしまう可能性があります。ご理解とご協力をお願い致します。

※ ご質問ご相談がある方はいつでも担任等にお声がけください。

肌トラブルは早めに対処しましょう。そして気持ちよくこれからの時期を過ごしたいですね。



健康診断のおしらせ

・16日(火)内科健診 12:30~ ・26日(金)歯科健診 9:30~

よろしくお願ひします。